

・本書について・

- ◎本書は、サービスインターバルリセット装着車の操作手順・作業内容をまとめました。「サービスインターバル」とは、主にエンジンオイル（フィルタ含む）交換時期やタイヤローテーション等の車両メンテナンス時期が近づいたことを車両オーナーに知らせる機能です。（E/G コンピューターで車両毎の最適な油脂交換時期等を算出し勧告します）
- ◎収録は、国産乗用車・小型トラック・商用 1BOX を収録しました。（現行・旧型問わず）（OEM 車は個々のメーカーにより設定や数値等が異なる場合がありますのでご注意ください）また、「輸入車」は全て未収録ですので予めご了承の程、宜しくお願い致します。
- ◎トヨタ車は、海外仕様（北米）モデルにはサービスインターバル設定がされている車両がありますが、国内仕様には設定が無いので未収録とさせて頂きました。また、ハイブリッド車で「駆動用電池の冷却部品のメンテナンスを販売店で受けて下さい」の表示メッセージが点いた場合は、フィルターの目詰まり・吸入口が塞がれている場合などが考えられます。その場合は、掃除機等で吸入口の清掃を行って表示メッセージを消灯させて下さい。
- ◎ホンダ車の「HMMF メンテナンスリマインダシステムのリセット」は本書では省略しております。（作業手順等は、弊社書籍／オイルデータハンドブックをご参照下さい）

サービスインターバルのリセット手順について

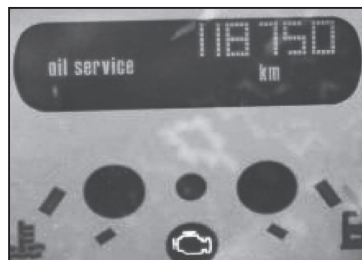
- ◎車両別で設定手順は異なりますが、「エンジンオイル」&「エンジンオイル フィルター交換」を主として行うように設定されています。

一部の軽自動車は、「ターボ車のみを設定」の場合があります。又、「オーナーによる選択」でサービスインターバルを設定するなど、車両により仕様や設定方法が異なります。

前回（最後）のエンジンオイル交換後からの走行距離（例：5,000 km）や月数（例：半年又は1年）で整備勧告表示を行います。（数値は車種により異なる）リセットの警告表示が点灯又は点滅後、オイル類を新油に交換します。交換後、マルチインフォメーションディスプレイ内を操作して行う、又はリセットスイッチを押してオイル交換のリセット（オイルサービス時期）を行います。

次回も同様に同距離等を走行後、サービスインターバルのリセット警告灯が点灯又は点滅を行い、ドライバーに「新油交換への勧告表示」を行います。警告灯は「スパナマーク」による点灯や点滅パターンが多く表示されますので実車にてご確認ください。

- ◎故障診断機を使用して、リセット作業を行うことも可能（車種により異なる）ですが、本書では故障診断機による設定手順は未収録としておりますのでご注意ください。



2 エンジンオイル交換告知機能 (ディーゼル車)

◎走行状態に応じて、適切なエンジンオイルの交換時期を知らせる機能である。

<注意>

- ◎前回のエンジンオイル交換から 20,000 km もしくは 1 年が経過したときは、オイル交換警告表示が表示されなくてもエンジンオイル交換を行う。
- ◎オイル量確認表示が「Good」を表示していても、エンジンオイルレベルゲージの Hi レベルから約 10mm を超えた場合は、オイル性能が低下しているで、必ずエンジンオイルを交換する。

	<p>オイルレベル GOOD</p>
<p>・車両情報ディスプレイ車 (モノクロ)・</p>	<p>・カラー車両情報ディスプレイ車・</p>

◎エンジンオイルを交換したら、必ずオイル交換告知機能をリセットする。

◎エンジンオイル交換時期の設定変更はできない。

オイル交換残り距離表示

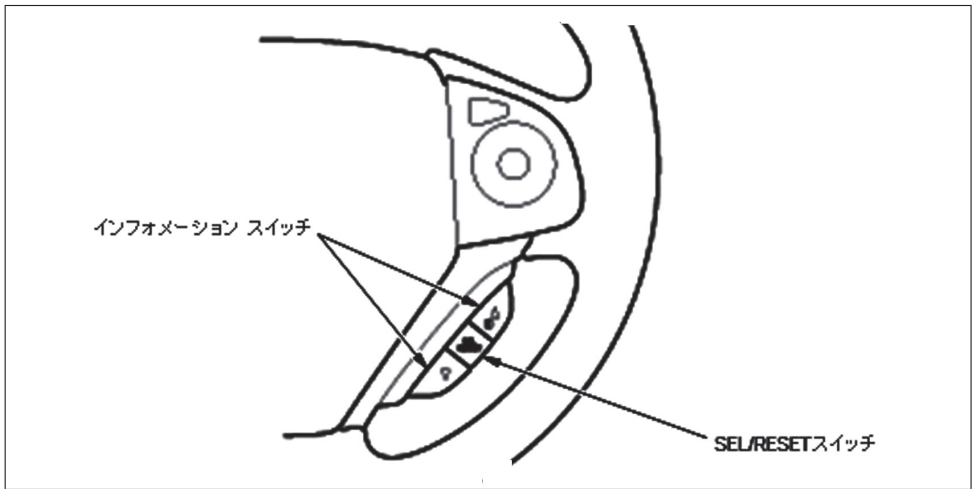
◎エンジンオイル交換時期が近づいたときに、キースイッチ (電源ポジション) を ON にすると、約 5 秒間表示する。

	<p>オイル交換 0000km</p>
<p>・車両情報ディスプレイ車 (モノクロ)・</p>	<p>・カラー車両情報ディスプレイ車・</p>

オイル交換警告表示

◎エンジンオイル交換時期になったときに、キースイッチ (電源ポジション) を ON にすると、約 8 秒間表示する。尚、下図の画面が表示されたら、エンジンオイルを交換する。

	<p>オイル交換 してください</p>
<p>・車両情報ディスプレイ車 (モノクロ)・</p>	<p>・カラー車両情報ディスプレイ車・</p>



オイル モニタ システムの画面表示

- ①インフォメーションスイッチを繰り返し押し、オイル モニタ システムを表示させる。
- ②エンジン オイル交換までの残距離またはエンジン オイル・フィルター交換までの残距離が表示される。

<注意>

残距離が「0」を超えると、オイル モニタ システムはマイナスの距離を示し点滅します。



オイル モニタ システムのリセット方法

<注意>

- オイル モニタ システムのリセットを行う際は、車両が停止した状態で行うこと。
- エンジン オイル交換を行った後は、必ずオイル モニタ システムをリセットすること。

- ①イグニッション スイッチをONモードにする。
- ②インフォメーション スイッチを押し、“車両設定”を選択し SEL/RESET スイッチを押す。



警告消去方法

<注意>

- 出力されている警報表示を消去したあと、再びスイッチ操作による消去操作を実行すると、次の警告時期を取り消してしまうので注意する。
- 誤って次回警告時期を取り消してしまった場合、一度現在のスケジュールとは違うスケジュールに設定してから元のスケジュールに戻すことで、取り消した警告時期を復帰させることができる。

① エンジンスイッチの電源モードを OFF 状態にする。

② マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を操作して、オド・トリップメーター表示部に次回警告時期までの残り距離、月数を表示させる。

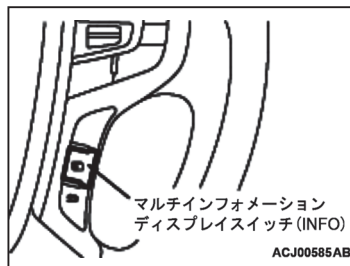
③ マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒以上で 1 回押す。

④ サービスリマインダーインジケーターが点滅する。

⑤ サービスリマインダーインジケーターが点滅中にマルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒未満で 1 回押す。

⑥ サービスリマインダーインジケーターが点灯し、オド・トリップメーター表示部に "CLEAR" が 3 秒間表示される。

⑦ "CLEAR" を 3 秒間表示した後、次回までの警告時期が表示される。



スケジュール設定方法

① エンジンスイッチの電源モードを OFF 状態にする。

② マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を操作して、オド・トリップメーター表示部に次回警告時期までの残り距離、月数を表示させる。

③ マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒以上で 1 回押す。

④ サービスリマインダーインジケーターが点滅する。

⑤ サービスリマインダーインジケーターが点滅中にリセットスイッチを 1.2 秒以上で 3 回連続で押す。

⑥ サービスリマインダーインジケーターが点灯し、マルチインフォメーションディスプレイに現在のスケジュールが表示される。

⑦ 現在のスケジュールを表示中、マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒未満で 3 回連続で押す。

⑧ マルチインフォメーションディスプレイがスケジュール選択モードに移行する。

⑨ マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒未満で押すとスケジュールが切り換わり、マルチインフォメーションディスプレイスイッチ (INFO) を 1.2 秒以上で押すと表示しているスケジュールに設定される。

⑩ 「手順⑨」で設定したスケジュールを 3 秒間表示した後、次回までの警告時期が表示される。

**リセット手順：パターン①／ジャンパワイヤによる短絡作業
(エンジン・オイルを交換した場合又はオイル警告灯点灯時)**

<参考>

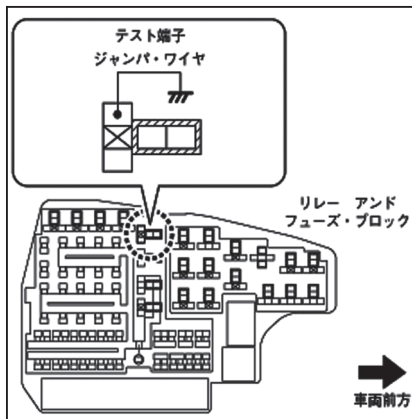
テスト端子をボデー・アースさせることでサービス・コード P1905:00 が検出されることがある。この場合、ボデー・アースを解除することで、サービス・コード P1905:00 は自動的に消去される。

- ①エンジン・スイッチを ON(エンジン停止) にする。
- ②ジャンパ・ワイヤを使用して、以下に示すテスト端子をボデー・アースする。
- ③5 秒以内に、アクセル・ペダルの踏み込み／開放を 5 回繰り返す。

<参考>

エンジン・オイル・データ・リセットが正しく実施された場合、予熱表示灯が 5 回点滅する。

- ④予熱表示灯が 5 回点滅することを確認する。
予熱表示灯の点滅が確認できない場合、再度「手順①」から実施する。
- ⑤テスト端子のボデー・アースを解除する。
- ⑥エンジン・スイッチを OFF (LOCK) にする。

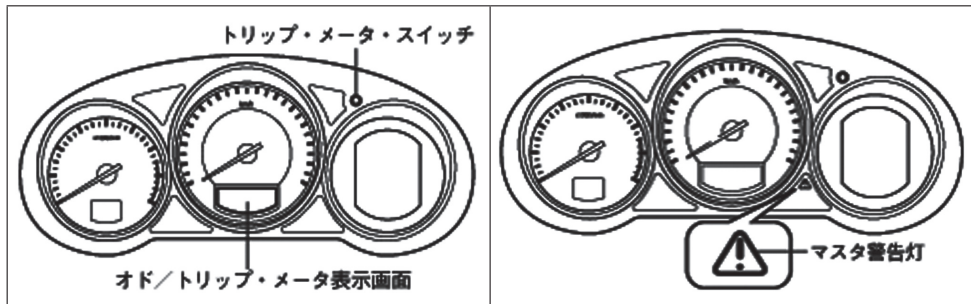


**リセット手順：パターン②／トリップメータスイッチ*作業
(オイル警告灯が点灯していない場合)**

* 「トリップメータスイッチ」作業は、平成 27 年 1 月以降～の（後期型）生産車両から行える。
(適合車体番号：200001 ～)

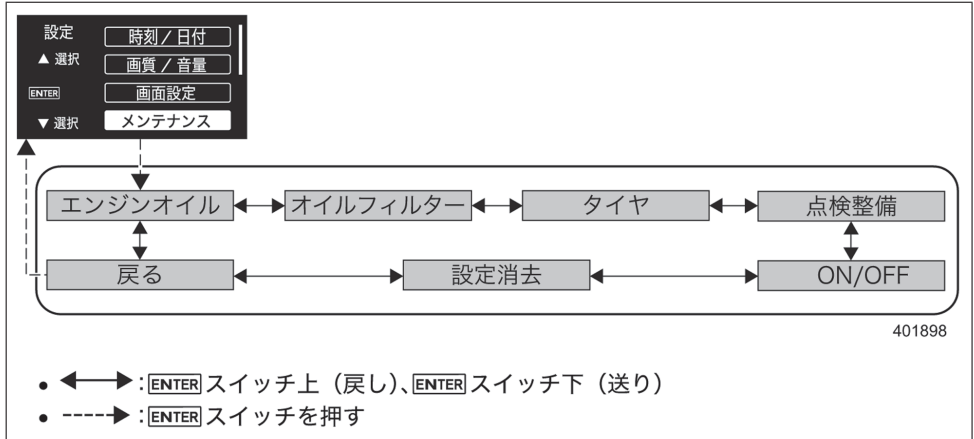
- ①エンジン・スイッチを OFF (LOCK) にする。
- ②トリップ・メータ・スイッチを押したまま、エンジン・スイッチを OFF (LOCK) から ON(エンジン停止) にする。
- ③トリップ・メータ・スイッチを 5 秒以上押し続ける。
- ④マスター警告灯が数秒間点滅したら、初期化は完了。

※マスター警告灯は、エンジン・オイル・データ・リセットが完了すると、数秒間点滅する。



設定メニュー：メンテナンス

- ①基本画面を表示しているとき、ENTER スイッチを押し続けると設定画面に切り替わる。
- ②ENTER スイッチを上下に操作して「メンテナンス」を選択し、ENTER スイッチを押して決定すると、メンテナンスの項目選択画面に切り替わる。
- ③ENTER スイッチを上下に操作して設定したい項目を選択し、ENTER スイッチを押して決定すると、設定画面に切り替わる。



- ④設定するときは、画面の表示に沿って ENTER スイッチを操作する。
 - 選択：ENTER スイッチ上 (戻し)、ENTER スイッチ下 (送り)
 - 決定：ENTER スイッチを押す

項目	表示	設定	設定内容
エンジンオイル	エンジンオイル \updownarrow 選択 / ENTER お知らせ日時 ▶ - - - - 年 - - 月 - - 日 お知らせ距離 あと 10000 Km 設定 戻る	日付、距離	次回のオイルの交換時期
オイルフィルター	オイルフィルター \updownarrow 選択 / ENTER お知らせ日時 ▶ - - - - 年 - - 月 - - 日 お知らせ距離 あと 10000 Km 設定 戻る	日付、距離	次回のエンジンオイルフィルターの交換時期
タイヤ	タイヤ \updownarrow 選択 / ENTER お知らせ日時 ▶ - - - - 年 - - 月 - - 日 お知らせ距離 あと 5000 Km 設定 戻る	日付、距離	次回のタイヤローテーション (位置交換) 時期

- オイル交換時期を過ぎるとEOCI (1) が点灯する。またコンビネーションメータ内のインフォメーションディスプレイに「oil」(2) と表示される。

日産

ホンダ

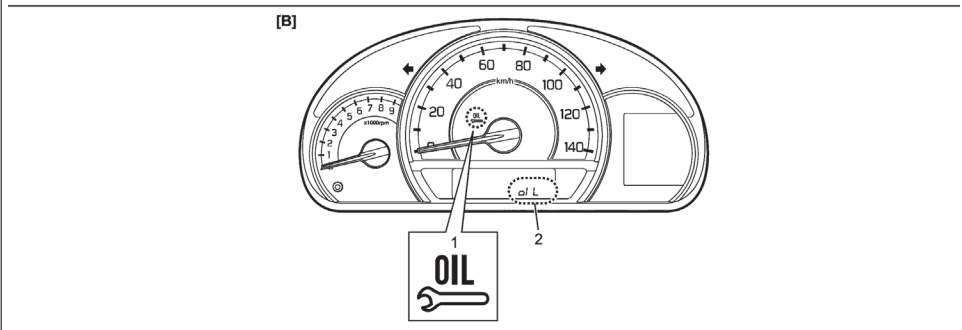
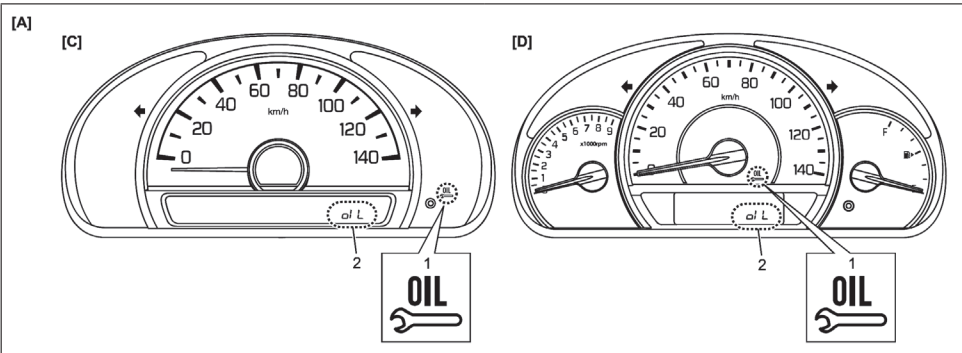
三菱

マツダ

スバル

スズキ

ダイハツ



[A]: デュアルカメラブレーキサポート (DCBS) システム無仕様
[C]: NA仕様

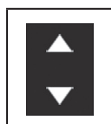
[B]: デュアルカメラブレーキサポート (DCBS) システム仕様
[D]: ターボ仕様

EOCI表示/非表示	EOCI点灯条件	EOCI/インフォメーションディスプレイ表示
表示	未成立	点灯 → 2秒間 → 消灯
	成立	点灯 → → 5秒間 → →
非表示	—	—

- 5 「リセット」が選択されている画面が表示されたら、ENTER スイッチを押す。
すでに距離が設定されている場合は、次回お知らせまでの距離が表示されている。



- 6 上/下 スイッチを押して距離を選択し、ENTER スイッチを押す。
下図のマークが表示されたあと、上/下 スイッチを押して距離を設定し、再度 ENTER スイッチを押す。



- 7 上/下 スイッチを押して「決定」を選択し、ENTER スイッチを押す。



- 次回お知らせまでの距離が表示される。



<エンジンオイル&エンジン オイルフィルタ交換時期>

	標準	シビアコンディション
エンジンオイル：NA 車	0.5 年又は 10,000 km	5,000 km
エンジンオイル：ターボ車	0.5 年又は 5,000 km	2,500 km
エンジンオイルフィルタ	10,000 km (全車共通)	5,000 km (全車共通)

・資料転載協力・

- 日産自動車（株）
- 本田技研工業（株）
- 三菱自動車工業（株）
- マツダ（株）
- （株）SUBARU
- スズキ（株）
- ダイハツ工業（株）

<ご注意>

本書は、各自動車メーカーが発行する各種技術マニュアル等を元に編集しております。各種技術マニュアル等からの転載にあたり、小社は各自動車メーカーから予め図版等の使用許諾を得て本書に使用しております。従って、図版等についての著作権は、各自動車メーカーに帰属します。

本書の著作権は小社及び各自動車メーカーが有しています。著作権者に無断でコピー、画像データ等にして送信することは、たとえ一部であっても著作権法違反となります。

サービスインターバル リセットマニュアル

（令和2年11月発行）

-
- 発行日：令和2年11月
 - 定 価：3,800円 送 料：300円（共に税込）
 - 印 刷：令和2年11月
-
- 発行所：株式会社 公論出版

〒110-0005
東京都台東区上野 3-1-8 佐藤ビル 4F
TEL：03-3837-5731
FAX：03-3837-5740